



発行所
公益社団法人 全国珠算教育連盟
道央支部

〒064-0802

札幌市中央区南2条西25丁目2-19

TEL 011-644-1635

FAX 011-676-8668

syuzan04@rondo.ocn.ne.jp

<http://web-g.jp/douou88/>

発行者：支部長 斎藤 徹

編集者：広報部長 村岡 秀仁

速報

平成29・30年度 執行部・役員決定！



支 部 長	斎藤 徹	
副 支 部 長	下佐 和史	村岡 秀仁

	部 長	副部長	部 員
総 務 部 長	下佐 和史	今 容子	
会 計	今 容子	小田 嘉紀	
研 修 広 報 部 長	村岡 秀仁	鈴木 昌浩	
検 定 部 長	清田 裕子	村山 省三	竹山 慶彦
競 技 部 長	高田 直美	阿部 大武	奈良まり子・一條 裕幸
厚 生 部 長	工藤 昭男	榎本 佑子	小田 嘉紀

支 部 監 査	加茂野禮子	中村 晴兆
---------	-------	-------

地 連 事 務 局	大隅 晴康	
地 連 委 員	斎藤 徹	下佐 和史
	高田 直美	村岡 秀仁

代 議 員	斎藤 徹	下佐 和史
-------	------	-------



第39回北海道珠算選手権大会

平成29年1月8日 札幌市 ホテルライフオーソ札幌に於いて北海道珠算選手権大会が開催されました。

各支部より選ばれし選手たちが一堂に会する中で熱い闘いが繰り広げられました。

選手権者を全て地元道央で占めるという選手層の厚さが現れた大会結果となりました。

これも日頃競技大会にご尽力を頂いている指導者の皆様と選手の努力の結果かと思えます。

心よりお礼申し上げます。

また、今大会運営にご協力いただいた先生方には、あらためてお礼申し上げます。

北海道珠算選手権者



工藤 由季夫 選手

小学生珠算選手権者



山本 祐太 選手



◆入賞者（道央支部関係分）◆

総合競技

< 高校生以上の部 >

優勝	工藤由季夫	1,990点
2位	中村 卓磨	1,970点
3位	浅野 貴広	1,950点
4位	若松 尚弘	1,940点
5位	森 咲月	1,900点
6位	久保 新	1,870点
8位	眞田 美歩	1,810点
10位	伊藤 隆広	1,730点
12位	高橋百年美	1,630点
14位	関口 佑介	1,610点

< 中学生の部 >

優勝	計良 彩水	1,880点
2位	田中 雄	1,630点
3位	田中 玲	1,580点
4位	河野 太風	1,570点
8位	笹森 愛菜	1,510点
13位	武村 拓実	1,380点
15位	友兼 蛍	1,330点
16位	黒澤 愛子	1,270点
17位	岩本 凌馬	1,260点
18位	櫻庭 詩悠	1,250点
19位	依田 彩花	1,190点

< 小学生以下の部 >

優勝	山本 祐太	1,990点
3位	佐藤 快俐	1,910点
4位	山田 稔揮	1,900点
7位	須古 涼	1,760点
9位	佐々木優大	1,710点
14位	本田瑠々花	1,600点
15位	田中 愛彩	1,590点
16位	兼松 優衣	1,580点
18位	志波 正也	1,540点
18位	秋 海来	1,540点
20位	早田侑莉安	1,530点
21位	中村 一翔	1,520点
21位	斉藤 杏梨	1,520点
21位	阿部 笑子	1,520点
21位	田中 恵音	1,520点
26位	田中 歩斗	1,500点



読上暗算競技

読上暗算選手権者



5桁～15桁 46.2秒 加算
久保 新選手

<高校生以上の部>

優勝 久保 新
2位 浅野 貴広
4位 中村 卓磨
5位 若松 尚弘
8位 友兼 昂

<中学生以上の部>

優勝 計良 彩水
2位 田中 雄
5位 田中 玲
5位 笹森 愛菜

<小学生以下の部>

2位 山本 祐太
3位 兼松 優衣
4位 山田 稔揮
4位 本田 瑠々花
4位 志波 正也
4位 秋 海来
14位 佐藤 快俐
14位 須古 涼
14位 佐々木 優大
14位 中村 一翔



読上算競技

読上算選手権者



7桁～16桁 27.34秒 加算
浅野 貴広選手

<高校生以上の部>

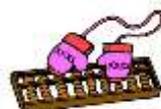
優勝 浅野 貴広
3位 工藤由季夫
3位 久保 新
3位 森 咲月
3位 眞田 美歩
3位 高橋百年美

<中学生以上の部>

2位 田中 玲
2位 田中 雄
2位 笹森 愛菜
6位 計良 彩水
6位 久保 まい
6位 山元 滯

<小学生以下の部>

優勝 山本 祐太
2位 本田 瑠々花
2位 房川 萌美
2位 兼松 優衣
7位 須古 涼
7位 早田 侑莉安
7位 田中 愛彩
13位 山田 稔揮
13位 佐藤 快俐



フラッシュ暗算競技

フラッシュ暗算選手権者



3桁 15口 1.7秒
浅野 貴広選手

<高校生以上の部>

優勝 浅野 貴広
2位 眞田 美歩
4位 森 咲月
4位 若松 尚弘
4位 中村 卓磨
7位 久保 新
7位 関口 佑介
7位 工藤由季夫

<中学生以上の部>

3位 笹森 愛菜
5位 計良 彩水
5位 田中 玲
5位 田中 雄
9位 久保 まい

<小学生以下の部>

3位 山本 祐太
4位 山田 稔揮
4位 佐藤 快俐
8位 早田 侑莉安
8位 兼松 優衣
8位 斉藤 杏梨
13位 須古 涼
13位 佐々木 優大
13位 中村 一翔
13位 田中 歩斗



2011・3・11

わすれな い





千歳地区ご紹介

北広島市大曲から、恵庭市を挟み千歳市までのエリアを「地区」としております。

恵庭・千歳は自衛隊の街であり、千歳市は「新千歳空港」という北海道の空の玄関口であります。

また、北広島市大曲は札幌市のベッドタウンとして発展してきましたが、近年は「アウトレットモール」等の巨大ショッピングモールも進出してきており、商業の街としての発展もしております。

以下、各先生からのメッセージです。

千歳地区長 村山 省三

昭和42年9月24日 細川淳・(故)藤井徹也先生方の5名の会員で千歳地区が発足しました。西は北広島市大曲から、恵庭市を挟み千歳市まで、今は5名の会員が活躍しています。

私が全珠連の会員として登録した番号は、ほな 343。昭和55年1月の入会です。

ちょうど指定教場、珠算教育士が発足した年になります。

珠算に携わる以前は札幌の地で普通のサラリーマンとして仕事をしていたのですが、千歳地区の義父の宮村次男先生が不慮の交通事故で亡くなられ、かなりの決意が必要でしたが、珠算の道を選びました。

珠算を習ったことのない先生のはじまりです!!それが昭和53年 29歳の春です。

当時の宮村速算学院は2名の会員の先生が中心で指導をされていて、生徒が教室の外で順番を待っているというものすごいビックリ!!の世界です。午前中は珠算の勉強と練習をしてから、昼から教室へ出向きの〇付。帰宅後は深夜迄ソロバンを弾いての猛練習の毎日です。2年が経って検定試験を受験して、珠算教育士を取る為に、地区の先生と一緒に、帯広・名古屋等全国を巡って研修会に参加させていただき珠算界の事を学ばせていただきました。あれから36年が過ぎ、自分の接した生徒が子供の手を引いて入塾に来てくれています。

空港に隣接している教室は、騒音で悩まされることが多く、自衛隊の異動の季節には一度に数十名が退塾をしてしまうことがあります。(ショックでしばらく落ち込んだままです)

午前中は某運送会社で働きながら、昼から教室へ出向き、今も週3日制で月曜日から土曜日迄、フル回転をして頑張っています。

そんな頑張る自分へのご褒美は、元気に遊ぶこと!(釣り・バドミントン・海へドライブ・ヤマトの梅・ガゴメのとろろこぶ)

前任の(故)藤井徹也地区長の後、何もわからず、何も出来ないままに6年が過ぎましたが、支部、地区の先生方にまだまだ教えていただきたい事が沢山あります。もうしばらくは心地良い”パチパチ“を聞きながら子供達と一緒にソロバンを楽しみたいと思っていますので、今後ともよろしく願いいたします。

三ツ野 英憲先生

昭和三十九年四月私は北海学園大学経済学部二年目の折、同期の尾下忠広君に勧められて、当時札幌商業高等学校教諭の(故)及川和夫先生経営の札幌にある美園珠算学校の助手になったのが珠算界に入るきっかけでした。

その後北海学園大学卒業後、社団法人全国珠算教育連盟に入会して更に(故)藤井徹也先生・細川淳先生・私と他の2名、計5名の会員で千歳地区を発足致しました。その間今日まで約四十五年以上会員の増減を含めていろいろありました。

平成二十二年の暮、私が脳梗塞をわずらい、塾を閉鎖し、現在4号会員として僅かながら地区をお手伝いしているところがございます。

茂木珠算塾 我妻 成子先生

茂木珠算塾は、昭和四十八年二月に叔母である茂木捷子が、書道・珠算塾として開塾しました。塾は、千歳市街地にあります。民間機の離発着のコース真下にあり、珠算授業中に騒音で読上算などは中断されることもありました。千歳は、自衛隊の駐屯地が三カ所あり、地域柄、春と夏は転入・転任が多く全国から来た生徒に関わる事が出来ました。私は、昭和五十二年六月より助手として珠算教育に関わるようになりました。全珠連には平成四年に入会し、平成九年に一度退会しました。そして、平成二十四年七月に再入会させていただきました。今も、子供達から、毎日沢山のエネルギーとパワーをもらい頑張っています。

きたひろ珠算教室 古川 節子先生

三十半ばの手習いでソロバンを始め、川本留離子先生にお世話になりながら、教室を開き約三十年。小学校の時、ソロバン塾に通う人達を羨ましく見ていた自分が、今現在、珠算に関わる生活をしていることが不思議に思えます。私には、人生は長いようでいて短いものなのかもなんて感じています。幾つになっても成長できず、千歳地区の皆様にはご迷惑を掛け通しで申し訳なく思いつつも、あと数年は御一緒させて頂きたく宜しくお願い致します。先日、在籍中の生徒のひとりに「先生、何歳まで仕事続けるの？。わたしがやめる迄はやめないでね」と言われました。嬉しくもあり“まてよ！年齢以上に老けて見られ、心配しているのかも……”少し若づくりして、明るく元気を心掛けようと反省した次第です。会員の皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

恵庭速算学校 大沼 徳子先生

恵庭速算学校は平成二十二年六月に他界した父の後を受け、私自身は翌七月に全珠連の会員になりました。急なことであった為、当初は戸惑いも多く事務的な業務も含め、色々な先生方にお力をお借りしながらすこしずつ慣れていく日々でした。今現在は自分の生活スタイルに合わせ、無理のない無い範囲で授業時間を設けております。私が小学生の頃、そろばんはとても身近な存在でした。「よーい 始め」「パチパチパチ」耳や目、指などの感覚をフルに働かせて答えを出すそろばんは、集中力を高めることで学ぶ基礎がつくられ、精神的な強さを養うことが出来ると感じます。楽しく無理なく喜びを感じながら学習する今の子供達が、大人になり、そろばんの魅力を次の世代に伝えてくれたらとても素敵なことだと思います。諸先生方のご指導のもと、引き続きよろしく申し上げます。

平成28年度 支部 総会

平成28年8月28日(日)午後3時よりホテルライフオーツ札幌にて、平成28年度支部定時総会が開催されました。

村岡副支部長による開会の言葉、・斎藤支部長挨拶、加藤孝幸本部理事挨拶・斎藤泰弘顧問参与代表挨拶(顧問)と進み、本部永年在籍50年表彰では斎藤昭吉(小樽)・沓澤秀子(小樽)・清水恒良(札幌)の3名が表彰されました。

次に、本部永年在籍30年表彰(2名)・永年在籍20年表彰(1名)・事業優績表彰(1名)・事業優績(検定1000名)表彰(9名)・優秀模範生徒表彰(278名・8地区)が行われました。

表彰が終わり、総会成立報告(下佐総務部長)より会員数103名・参加者67名・委任状32名・計99名により総会が成立するとの報告があり、議事に入りました。

議長を支部長が務め、平成27年度事業報告・期末収支報告・監査報告・平成28年度事業計画案・収支予算案と進み、貴重な意見を頂きありがとうございました。

最後に、下佐副支部長の閉会の言葉で無事総会を終了致しました。

北海道珠算選手権レポート

今年度の選手権者のインタビューです。

	北海道珠算選手権者	読上暗算選手権者	読上算選手権者 フラッシュ暗算選手権者	小学生珠算選手権者
選手名	工藤由季夫 	久保 新 	浅野貴広 	山本祐太 
所属	市立美唄病院	北海学園札幌高校	小樽商科大学	札幌市立山の手小学校
1	とても優秀な選手が多いなか、2連覇できるとは思っていませんでした。今回は、前日からいつも以上に緊張していて、当日も震えながら競技していました。優勝出来て本当に嬉しいです。	去年に続き連覇することができたので、とても嬉しいです。	史上初の3連覇をすることができ、とても嬉しいです。(読上算) 優勝出来たのは嬉しいですが、スタートの1.6秒で正答出来なかったのが悔しいです。	満点を取れなかったことは悔しかったけれど、この大会で優勝は初めてなので、うれしかったです。
2	努力を結果としてあらわすことができたときの達成感。できなかったときの悔しさ、ライバルや自分自身と戦う緊張感、同じ志を持つ選手のみなさんに会える楽しさ、どれもこれも大会の魅力です。	目標とする先輩選手と一緒に競技することで「自分ももっと上達したい」という向上心が高まるので、レベルアップしやすいというのが魅力だと思います。	大会を通じてたくさんの人達と知り合い、仲間ができること。	がんばった分だけ結果が出ること。
3	8月の全日本選手権大会で、昨年より言い点数を取ることです。	大会で自己ベストを更新することです。	全日本でフラッシュ暗算、読上算日本一をとること。また、総合で1500点を取ること。	全日本の大会で100位以内に入ること。
4	自分の可能性を信じて、一生懸命練習することです。	すぐに結果が出なくても、あきらめずに続ける事が大事だと思います。	日々の練習	コツコツと練習すること。
5	今は、20年前のように多くの練習時間を確保出来ないのですが、5分でも10分でもいいので、練習をしない日をできるだけ作らないようにしています。	常に本番を意識しながら練習しています。	とにかく気合いです。強行突破！	メリハリをつけて練習すること。

注) 1→優勝の感想 2→大会の魅力 3→今年目標
4→そろばんで一番大事なこと 5→そろばんの練習方法



古
そ
ろ
ば
ん



日本そろばん資料館提供 (6支部指導者講習会にて展示)



6 支部合同珠算指導者講習会

講師 高柳 一馬 先生

「講習会の感想」

札幌地区 友 兼 恵 美 子

平成 28 年 11 月 6 日(日)ホテルライフオート札幌において全珠連北海道 6 支部合同の指導者講習会が開催されました。

参加人数は 164 名。そして講師は、埼玉県のそろばん教室 USA の高柳一馬先生。以前に講師で来られた高柳和之先生の息子さんと、親子二代で講師として、お招きしたと言う事で、私の中では、内容もさることながら、和幸先生の息子さんということで興味津々でした。

そして、まず感じたことは、若い、早い、わかりやすかった。もう少し噛み砕いて言うと、30 代前半で、若くて、さわやかで、いい感じ。(笑)そして一つ一つの語り口調が早くて、そのスピード感が心地良かったです。

この種の講習会で必ず一度は襲ってくる眠気が、今回は一度もなく、あっという間の四時間でした。わかりやすいというのは、つまり、一つ一つがとても具体的に実例をあげて説明だったり、手法をおしえてくれたりと、私のような高齢者でもシミュレーションがしやすかったです。

さて、第一講座の「幼児から低学年の指導法」は、まず新入生として入って頂く前の、体験授業の重要性を話して頂きました。

特に、授業時間外にマンツーマンの体験をして頂き、両親に教室の特性をたくさん話して(このたくさんは具体例は、私のメモ書きでも、20個はありました)納得させ、両親ともに見方に引き入れるというところに、なるほど感心しました。そして入塾した後の指導の中で、私が一番気になった(?)気に入ったのは、指使いのおおらかさです。「基本どうでもいいです。ただタブーは、5珠を親指でということだけです」……と。

昔から指導している者としては、基本の指の使い方は、理にかなっているもので、無駄のないはじき方の早道であることに間違いはなく、でも、最近の子供はとて、不

器用な子も多く、気が付けば教えた通りの指使いをしていない生徒もいて、自分の中で自信喪失気味になったこともありました。そんな中、若い指導者の先生から、指導の新鮮な切り口を見せて頂き、これからの指導につなげて行けると思いました。

第二講座の「高段位取得のそろばん教室」では、技術的なこともさることながら、精神的に、生徒自身を高めて行く指導をしていると思いました。又、不得意科目を克服する方法も、具体的で良かったです。

かけ算は、指をきれいに動かす。スピードが遅い場合、次の段に入っているときとまっていないか、同じパターンで間違う場合、置きまちがっていないかなど。

みとり算(暗算)は、指がついてくるまでくり返す。その場合ギョッと机に付けて指をとめるなど。いずれにしても、すべてはできるまで反復練習あるのみ。おおいに納得しました。

最後の方では、とにかく、飽きさせないため、いろいろな型の練習方法を取り入れているということで、習っている生徒が、今日はどんな練習メニューかなと、楽しみにこけるよう工夫している様子が伺われました。こんな先生のもとで、珠算を習っている生徒は幸せ者だなあと、つくづく思いました。

そして、講習の最後にいていた言葉が印象的でした。それは「今は暗算の時代だが、十段取るまでは、そろばんが勝ちとろう」です。

今日の講習会の中で、一つでも自分のものにしつつ、これからの教室運営に役立てて、頑張っていくと気持ちを新たにしました。

高柳一馬先生。今日は、先生の宝物を惜しみなく見せて頂き、ありがとうございました。

行 事 予 定

平成 29 年

- 4月 9日(日)平成28年度第3回執行部長会(珠算会館)
- 4月 9日(日)平成28年度第6回常任委員会・地区長会(珠算会館)
- 5月21日(日)第379回全珠連珠算検定試験(各地区)一週間繰上実施
- 7月 2日(日)第52回道央珠算選手権大会(札幌市・会場…ちえりあ)
- 7月 9日(日)平成29年度第1回執行部長会(珠算会館)
- 7月 9日(日)平成29年度第1回常任委員会・地区長会(珠算会館)
- 7月23日(日)第380回全珠連珠算検定試験(各地区)
- 8月 8日(火)そろばんの日 全日本珠算選手権大会(京都府)
- 8月27日(日)平成29年度第2回常任委員会・地区長会(ホテルライフオーブ札幌)
- 8月27日(日)平成29年度全珠連道央支部通常総会(ホテルライフオーブ札幌)
- 9月24日(日)第381回全珠連珠算検定試験(各地区)
- 10月15日(日)平成29年度全日本通信珠算競技大会(各地区)
- 10月28日(土)第109回全珠連北海道地方連合会会議(ホテルライフオーブ札幌)
- 10月29日(日)平成29年度北海道6支部合同珠算指導者講習会(ホテルライフオーブ札幌)
- 11月12日(日)平成29年度第2回執行部長会(珠算会館)
- 11月12日(日)平成29年度第3回常任委員会・地区長会(珠算会館)
- 11月26日(日)第382回全珠連珠算検定試験(各地区)

平成 30 年

- 1月 8日(月)第40回北海道珠算選手権大会
道東支部担当 帯広市 会場：ホテル日航ノースランド帯広(予定)
- 1月28日(日)第383回全珠連珠算検定試験(各地区)
- 3月 4日(日)第5回珠算指導者養成講座(ちえりあ研修室)
- 3月18日(日)第384回全珠連珠算検定試験(各地区)
- 3月25日(日)第64回全国珠算研究集会(東京都)



編集後記

昨年(平成29年)の11月12日、札幌の積雪量は50年振りの大雪となり、雪はね、交通渋滞と大変な思いをしたことと察します。今年度は、役員改選時期となり、新たな気持ちで支部発展の為に協力したいと思っております。

また、昨年(平成29年)の6支部合同指導者講習会(講師：高柳一馬先生)では、参加者164名(欠席者0名)とここ何年かで一番の参加者が受講されました。会員・会員助手他のご協力があったからこそと思っております。ありがとうございました。

最後にあかしや第78号発行にあたり、ご投稿いただきました先生・選手の方には心より感謝申し上げます。

(H・M)